令和7年度第1回地域包括ケアシステム検討委員会次第

日時 令和7年7月10日(木) 13:30～

場所 高梁市役所 3階大会議室1

1 開 会

2 あいさつ 秋森所長:高齢者の生活を支えるための地域包括ケアシステムの構築に向けて各委員の専門的知識を意見してほしい。

山根委員長:高齢となっても安心できるような地域づくりをこの委員会で考えていきたい。

3 協議事項

(1) 令和6年度事業実施状況と令和7年度の取り組みについて・・・資料により説明

- ① 住民主体の通いの場 (元気なからだづくり隊)
- ② ボランティア養成講座 いきいき生活サポーターの養成
- ③ 高梁市介護支援専門員研修会
- ④ 住民主体の通所型サービス B
もくもく・DAY (巨瀬町)・うかん気楽会 (有漢町)
ホッと広場たかはし (高梁北・南)
- ⑤ 通所付添サポート事業
- ⑥ 生活支援コーディネーター (生活支え合い推進員) の活動

- ・いきいき生活サポーターの登録人数の伸び悩んでいる要因は把握しているか?
⇒利用対象者が事業対象者・要支援1, 2の方なので対象自体に限られるので要望自体が少なく、実際のニーズとのマッチングも難しいため登録者数が伸び悩んでいる。
- ・いきいき生活サポーターフォローアップ研修を実施しているが参加者がかなり少ない理由は?
⇒活動自体が少なくサポーターのモチベーションが低下していると考えられる。安心して活動できるようなフォローアップを行いたい。

(2) グループワーク

テーマ (高齢者の買物支援について)

- ・備中町移動販売の現状と課題
- ・山間部と市街地「買物支援」について地域アセスメントと目的の階層化

山根委員長まとめ

市街地と中山間地域で活用できる資源や課題が違うため地域ごとに考えていかないといけない。個々の支援を市全体で考えるのは難しいので、地域住民と協力して

生活の安定を実現したい。

4 その他

家族介護者交流事業の案内

- 5 閉 会 平松副委員長：高齢になっても安心して住み続けられる高梁を目指すための
方策を委員会で継続的に考えていきたい。

今後の予定 第2回 10月23日（木） 13：30～ 3階大会議室1
第3回 2月 4日（水） 13：30～ 3階大会議室1